

※実務経験のある教員による授業科目

授業概要

本講義では、ヘルスケアサービスの特徴について理解した上で、他のサービスに比べどのような違いがあるかについて講義する。さらにヘルスケアコンシューマー中心のサービス提供にはどのような視点が重要であるかについても講義する。具体的には、ヘルスケアサービス提供の場ごとによる特徴、各従事者の役割とサービス提供について理解を深められるよう講義し、サービスの質と経営の関係についても講義する。また、沢山のニーズを抱えるサービス利用者の視点に立ち、保健・医療・介護・福祉の連携の重要性や今後より重要となる地域包括ケアシステムについても講義する。

授業計画

第1回	ヘルスケアサービスの特徴／ヘルスケアコンシューマーとは？
第2回	保健・医療・介護・福祉の連携／地域包括ケアシステム
第3回	ヘルスケアサービス提供の場①：病院、診療所、訪問看護ステーション、健診施設
第4回	ヘルスケアサービス提供の場②：薬局、ドラッグストア、在宅
第5回	ヘルスケアサービス提供の場③：介護施設、保健施設、福祉施設
第6回	ヘルスケアサービス提供者①：医師、歯科医師、薬剤師、看護師・保健師・助産師、准看護師
第7回	ヘルスケアサービス提供者②：理学療法士、作業療法士、視能訓練士、言語聴覚士
第8回	ヘルスケアサービス提供者③：介護福祉士、社会福祉士、精神保健福祉士、公認心理師、ケアマネージャー
第9回	ヘルスケアサービス提供者④：管理栄養士、臨床検査技師、臨床工学技士、救急救命士他
第10回	サービスの質と経営①：開設主体、組織形態、組織文化、安全、戦略、地域性
第11回	サービスの質と経営②：各機能―外来と入院、入所と通所、ショートステイ、救急、急性期、亜急性期、慢性期、終末期
第12回	サービスの質と経営③：チーム医療とリーダーシップ
第13回	サービスの質と経営④：患者・家族満足度、職員満足度
第14回	サービスの質と経営⑤：診療報酬・介護報酬、混合診療・混合介護
第15回	保健・医療・福祉・介護の連携―地域包括ケアシステム「
第16回	試験

到達目標

1. ヘルスケアサービスの特徴を説明できる。
2. ヘルスケアサービス提供の場による違いについて説明できる。
3. ヘルスケアサービス提供者の役割と専門性について説明できる。
4. サービスの質と経営の質の関係について理解する。
5. トータル・クオリティ・マネジメントの重要性について理解する。
6. 保健・医療・介護・福祉の連携と地域包括ケアシステムについて理解する。

履修上の注意

特になし。

予習復習

医療用語が多いので、毎回予習と復習をしっかりとしてください。

評価方法

授業内レポート40%、学期末試験60%

テキスト

- ・教科書名：賢い医療消費者になるために
- ・著者名：一戸真子
- ・出版社名：社会評論社